

平成30年視察研修報告書

櫻井 恵二

1. 平成30年11月14日（水）～16日（金）
2. 山口県長門市、山口県萩市、島根県浜田市
3. （1）長門市「本庁舎建設事業の取り組みについて」
（2）萩市「旧小学校跡地活用事業の取り組みについて」
（3）浜田市「住民参加型市場公募地方債・浜田きらきら債の取り組みについて」

(1) 長門市「本庁舎建設事業の取り組みについて」

企画総務部 庁舎建設準備室 室長 太田哲也 様

主査 宇野英樹 様

概要

人口35,439人 面積357.31km²

山口県西北部に位置し、東は萩市、南は下関市と美祢市に接する。北側は国定公園に指定される美しい日本海の風景が広がっている。日本海沿岸の豊かな漁場では古くから捕鯨や漁業が盛んに行われている。本州最西北端に突き出した川尻岬の緑青色の海などは訪れる人々を魅了します。ただ、全国的な高速交通体系からは外れており、山陽側の都市と比べて発展が弱い。

市庁舎

本庁舎は昭和38年に建築され50年以上が経過している。大地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとの診断を受けている。庁舎内部の狭隘化や行政機能の分散化などの問題を抱えている。

市舎建設基本構想

防災機能の強化等による市民の暮らしを守る庁舎、機能的で効率的な構造・空間を持つ木材利用の促進も図る庁舎、人に優しい庁舎、IT化に対応した庁舎、環境配慮型庁舎であることを目標としている。

所感

ただ単に庁舎を新築する防災機能の強化だけでは市民皆様に納得して頂けないと思う。庁舎を中心としたまちづくりまで計画設計をする必要があると思う。例えば民間企業を巻き込んだ庁舎を中心としたまちづくりである。庁舎周辺には若者や高齢者も集まれる施設を併設するとか、今行政の仕事の一部を民間企業が代行している。例えばコンビニ等である。ならば行政にしかできない仕事を探し出す必要があると思います。

最後に、長門市役所の隣接地に長門商工会議所がありました。「商工会議所は人口5万人以上のまちにあるはず、5万人以下は商工会なので人口3.5万人の長門市は商工会ではないのか？」と質問すると、「12年前の合併時には5.2万人の人口があった」ということ、安倍首相の地元ではあるが國・県頼みだけではなく、本当に自分たちが何をしたいのかを深く考えなければいけないと思います。

(2) 萩市「旧小学校跡地活用事業の取り組みについて」

概要

人口 46,606 人 面積 698.31 km² (山口県の 11.4 %に当たる)

江戸時代に毛利氏が治める長州藩の本拠地となった城下町として有名である。道路・鉄道・港湾の整備が遅かったため、山陽側と比べると発展が弱かった。中心部は日本有数の規模を誇るデルタ地帯に発展している。

旧川上村から流れる阿武川は川島地区で 2 つに分かれ、橋本川と松本川となって日本海に注ぐ。また、両河川からは新堀川・藍場川といった小河川が分岐し市街を流れている。

明倫小学校

萩城三の丸に建てた藩校である。1849年に現在の場所に移転、吉田松陰や楫取素彦が教鞭をとったことでも有名である。現在廃校跡の本館には観光インフォメーションセンターや名店による低価格レストラン・ジオパークビジターセンターなどがある。また 2 号館には世界遺産ビジターセンター、幕末維新期の歴史・科学技術の資料を展示する「幕末ミュージアム」がある。

所感

人口減少による廃校になった学校跡地の利活用はどこでも問題であるが、ここまで大規模な跡地利用はなかなかできないと思う。ここまでやるのであれば観光の名所にしなければいけないと思う。矢板市ではここまで大規模な跡地利用はできないと思う。経済的にそして歴史的に。しかし、民間を利用したお金はかかるが実のある利活用はできると思う。

(3) 浜田市「住民参加型市場公募地方債・浜田きらきら債の取り組みについて」

概要

人口 61,098 人 面積 690.68 km²

島根県西部の中核都市である。美しい海や山、そして石見神楽や無形文化遺産に記載された石州半紙などの伝統文化、しまね海洋館アクアスなど豊かな自然を活かした観光資源を有している。

住民参加型市場公募地方債とは

住民の地域参画意識の高揚を図るために導入された制度である。自治体の住民等を対象とし、発行対象及び対象事業を特に限定する必要はない証券発行・満期一括償還を原則とし、地元金融機関が一旦引き受け、その後応募者に販売される。

所感

長期に渡る超低金利時代、銀行も利益を上げるのも難しい時代に役所が金融まで考えるのは大変難しいと思う。

確かに市民に政治や行政に興味を持ってもらうのは良いことだと思う。